



学校法人 小林学園 本庄東高等学校

きりぐるま

第149号



入学によせて

本庄東高等学校 入学式式辞より

理事長・学校長

小林 玉枝

麗らかな春の佳き日、ここに第五七回入学式を迎えることが出来ました。新入生三九〇名、並びに保護者の皆様には、心よりお祝いを申し上げます。

私も教職員一同、新入生の皆さんを心から歓迎するとともに、実り豊かな学園生活を過ごせるように願っています。そこで、皆さんに実践してもらいたいことを申し上げます。

一つは、高校生活の三年間で達成すべき目標をはっきりと決めておくということです。何かを始める時に、到達点が見えていないと、何をどんなペースで、どれだけ頑張ればよいか、わかりません。それを知るために目標を設定する必要があります。あるのです。たくさん挙げる必要はありませんが、必ず一つは決めましょう。また、人生プランに結び付くような大きな目標でなくても構いません。苦手なことの克服や生活態度の改善など、自分を向上させるために挑戦すべき課題を見つけてください。ただし、あまり安易な目標ではいけません。簡単な目標を容易に達成して満足していると、それが自分の限界となってしまうからです。それでは、自分で自分の可能性を摘み取ってしまうこととなります。実現が可能で、しかもそのためには十分な努力を要するという目標を設定して高校生活に臨んでほしいと思います。

次に、周りの環境を自分のために最大限に活かすということです。先生方やクラスの仲間などを始め、多くの学校行事、校内の施設・設備など、皆さんの学びを支えるすべての人や物を有効に活用しましょう。そのためには、一つひとつの出会いを大切に、人にも物事にも、しっかりと向き合う姿勢が大切です。皆さんが誠意を持って向き合えば、相手も皆さんに対して誠意を持ってくれるでしょう。また、真剣に取り組めば、物事は皆さんにとって意味のある経験となります。学園生活で出会う人や物事に「素直な心」で向き合い、自分を常に向上させてくれる最高の環境を創り上げてください。特に心に留めておいてほしいのは、皆さんへの個性があります。誰にでも、長所があり、短所もあります。好きな物もあれば嫌いな物もあります。そうしたことを理解し、人のことを自分の身に置き換えて思い、真心と思いやりを持って接するように心掛けてください。そうすることで、周りの人たちがきっと皆さんにも周りにの人にとって信頼すべき、頼れる人となってもらえるように願っています。結びに、ご来賓並びに保護者の皆様のご臨席に感謝申し上げますとともに、新入生の高校生活が実りあるものとなることを祈念して、式辞といたします。

建学の精神
本校は人間の尊厳を教え、社会に期待される素地を創り、人生に望みと喜びとを与えるところである

新六号館完成

昨年六月から建設中であった新六号館校舎が三月三十一日、無事完成し、引渡しが行われた。今年度から新二学年の校舎として使用される。

新六号館は、地上四階建て、建築面積七九七・〇七平方メートル。一階には、昇降口、職員分室、男女トイレのほか、体育倉庫、更衣室などが設けられている。二、四階には、それぞれホームルーム教室が六教室、男女トイレ、談話室が配置される。



新入生にむけて

教頭 木村 喜一



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんとの新たな出会いを在るを心掛けていただきたいと思います。一つ目は部活動や同好会、生徒会活動、そして学校行事への積極的な参加と取り組みです。部活動を通して心身を鍛え、同じ学園に学ぶ仲間として将来の夢を語り合ひ、先輩・後輩との絆を深めることは、必ず皆さんの財産になると確信しています。また、本校ではたくさんの方の学校行事を計画しています。体育祭や学園祭はクラスメイトとの友情を育む良い機会となりますし、教育講演会は、著名な方々のお話を通じて知識を深め、教養を高め、社会に対する視野を広げることにも繋がります。二つ目は進路目標実現

本庄青葉幼稚園だより

園長 荒木君代

新人園児の皆さん、ご入学おめでとうございます。ぜひご家庭でも、我が子を膝の上に乗せて読んであげてください。

「赤ん坊の時は肌を離すな。子どもの時は目を離すな。少年の時は心を離すな」という子育てを表す言葉があります。その言葉を胸に刻み、私たちも保護者の皆様方と一緒に子ども一人ひとりの成長を見守り、楽しみたいと思います。



にに向けた学習への真剣な取り組みです。毎日の授業や小テスト、そして補習はすべて皆さんのために綿密に計画されたものです。ぜひ意欲的に取り組んでください。皆さんは無数の可能性を持っていきます。吸収力のあるこの時期に、何事にも努力を惜しまず本気で取り組み、日々成長し、進化を続けていくであろう皆さんに大いに期待をしています。

速報! 東京大学 1名 (5年連続東大合格!)

詳細は2面へ